

熱帯雨林の維持と持続可能な エコツーリズムを体験＝記念植樹

第二次世界大戦で実際に使用されていた水陸両用車「アーミーダック」に乗って熱帯雨林の探検に行く大人気アトラクション。

このアーミーダックツアーに「記念植樹」を追加して通常ルートからさらに森の奥へ。40年前までは農園であったこの園内で木を伐採して切り開かれたところに、改めて植樹を行い、もとの森に戻すことで世界最古の熱帯雨林の保全と温室効果の低減、酸素の供給、水質保全など様々な社会貢献に参加できます。

参加人数： 10名様以上から

所要時間： 45分～1時間(通常のアーミーダックツアーを含む)

植樹活動： 短時間でも参加できるようにあらかじめ穴を掘った状態で、苗木を横にご用意してあります。参加者は苗木を入れて土をかぶせるだけの簡単な作業を行っていただきます。

植樹本数： お一人様1本からグループ全体で1本という手配も可能です。

* 植樹証明書は木を植えることと反対に木を切って紙に印刷することが矛盾するので、園内の名誉掲示板への団体名、日付のプレートを掲示するのみに変更しました。

